

先日の発表会にご観覧下さいましてありがとうございました。様々な表情を見せてくれた子ども達、これからの成長も楽しみです。いつの間にか、季節はすっかり秋模様となりました。朝晩の冷え込みは激しいですが、日中は過ごしやすい時期です。季節の移り変わりを感じたり、秋見つけのお散歩などをたくさん楽しんでいきたいと思えます。



園庭遊び

「お外で遊ぼうね。」と声を掛けると嬉しそうに園庭を指差し、ドアの方へ行く子ども達。廊下に出ると引き出しから帽子を出そうとしたり、靴箱でも自分の靴を取ろうとしていますよ。ハイハイのお友達もドアが開くとニコニコと嬉しそうに部屋から出ていきます。園庭に出ると気になる所にハイハイや歩いて行き、砂をよく触って長い時間遊び込めるようになってきました。大きいクラスのお友達が遊ぶ姿を模倣してままごと遊びも盛んに行われています。これからもっといろんな遊びが広がっていくことと思います。テラスでの日光浴も気持ちが良い季節で、絵本を見たり、ソファに座ってゆっくり過ごしたりしています。月齢の小さいお友達もこれから、ベビーカーに乗ってお散歩を楽しんでいきたいと思えます。



室内遊び

子ども達の成長に伴い、室内環境の見直しをしました。月齢の大きいお友達は指先を使った遊びを楽しめるようになってきて、椅子に座ってぽっとん落としに挑戦する姿が見られるようになりました。絵本も大好きで保育教諭の膝の上で読んでもらうことが大好きなようです。運動コーナーにも興味津々なので、すみれ組に設置していたものを今回ひよこ組に近い所に設置しました。トランポリンでジャンプをしたり、寝転んでくつろいでみたりして楽しんでいます。



すみれぐみ

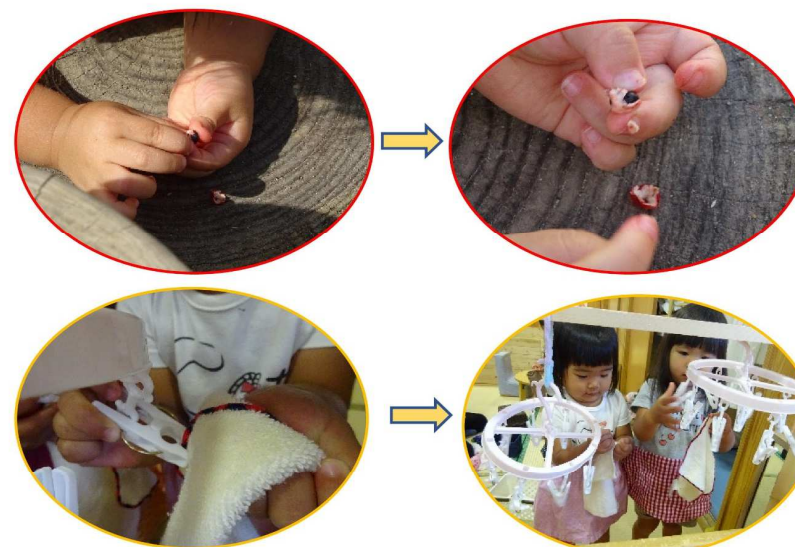
あっ!たのしそう!



今まで一人遊びが多かったすみれさん、まだまだ自分の気持ちだけで動いていることが多いですが、最近少しずつ友だちへの興味や関心が高まり、子ども同士の関わりや、お友だちと同じ空間で一緒に遊ぶ姿が見られるようになりました。幼虫を見つけて大騒ぎになっていることに気づき一緒に驚いたり、ひよこさんのお世話をしているお友だちに気づきその様子を見たり、お世話をしたりと場面は様々です。このように同じことをして関わる中で玩具の取り合いなどのトラブルもありますが、まだ大人の手助けが必要なので子どもたちの様子を見守りながらタイミングをみて介入し、気持ちを代弁したり選択肢を与える声掛けをしています。(10の姿の共同性)



指先を使って・・・



手は「第二の脳」や「外に出た脳」と言われます。神経が集中しているの、指先をたくさん使うことで神経が発達していき細かい動きができるようになります。また脳が刺激されるので、思考力や言語力、記憶力、運動能力を育てるためにも、指先を使った遊びは大事だそうです。園でも、以上児さんの真似をして小さな木の実を剥いたり、洗濯ばさみを指先に力を入れて靴下やタオルをはさんだり、なぐり描き、新聞紙をちぎったりしながら楽しんでいます。子どもたちが指先を使った遊びをしているときはとても集中しています。

おねがい

- ・衣類の無記名の物が多くなっています。持ち物には必ずすべてに名前のお記入をお願いします。
- ・名前が消えかかっている物も再度記入をお願いします。
- ・爪が伸びているとケガやトラブルの原因となります。毎週週末に爪を切る習慣をつけましょう。
- ・朝晩が肌寒くなりましたが、日中は汗ばむほど暖くなる日がありますので、半袖の着替えも合わせてお願いします。

